



11
2020

主 題 (2 0 2 0 / 2 0 2 1)

国 際 会 長 : Values, Extension and Leadership
「価値観、エクステンション、リーダーシップ」
スローガン Trust in the River Of Life. 「命の川を信じよう」

ア ジ ア 会 長 : Make a difference!
「変化をもたらそう!」

西 日 本 区 理 事 : Let' s do it now!
「2022に向け誇りを持って All is Well!」

中 西 部 長 : Believe in the power of Y' s Men and act for yourself!
「ワイズの力を信じて、自ら行動しよう!」

大 阪 ク ラ ブ 会 長 : love your neighbor as yourself!
「隣人愛を実践しよう!」

会 長 牟 大 盛
直前会長 脇 本 博
副会長 清 水 汎
森 嶋 弘 明
書 記 北 村 知 三
会 計 植 野 正 弘
ブリテン 清 水 汎
連絡主事 濱 添 吉 生

【今月の聖句】

イエスは言われた。『心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。』これが最も重要な第一の掟である。第二も、これと同じように重要である。『隣人を自分のように愛しなさい。』

マタイによる福音書 22章 37～39節

【聖句に寄せて】

田尻 忠邦

第一の掟の教えの裏には「神である主は、こよなく私たちを愛してくださる。だから私たちも…」との前置きがあると思います。第二の掟も万人が実践できれば、新型コロナウイルス感染拡大の閉塞感の中にあって、SNS上で他人を誹謗中傷することは無くなるのではないのでしょうか。

【巻頭雑感】

清水 汎

新型コロナが少し減速し、国民の間でも少し安心感があるようですが、世界的に見てもまだまだ感染の増加は続いており、アメリカの本尊トランプ大統領が感染したようであり、世界の方向を決めるアメリカが混乱すれば、日本にもその影響は計り知れないものがあります。現在日本でも、政府の救済措置で一時的に救われている面がありますが、今頃頃から株の暴落、企業倒産、失業の増加が懸念されています。最悪の場合を予測した現象が次に予測されますので参考にして下さい。

農耕型より狩猟型民族の方が感染が強いようですが、これは、生活習慣の違いで起こると思うと思います。狩猟型では、ハグ等身体の密着が自然と身についており感染が広がると思います。新型コロナが

もたらす経済危機は3段階で到来すると予測されています。第1波は、出入国制限、外出制限で観光、宿泊、飲食住宅関連、小売等のローカルサービス型産業に大きく影響が出ています。現在ではこれら産業が我が国のGDPの約7割を占める基幹産業群となっています。そのほとんどが中堅、中小企業で、非正規社員、フリーターが多く、これら産業が大打撃を受けています。続いて第2波は、グローバル、クライシスが到来すると言われていました。住宅、自動車、衣服などです。国民の大幅な減収で世界的規模で買い控えが起き、グローバルな展開をする大企業のみならず、下請けの中小企業も大打撃を受けることが予測され、トヨタ、日産、ユニクロ、ニトリ等の世界にグローバルに展開している大企業と、それらを支えている膨大な下請け企業、サプライズチェーンがこれに当たります。これに続く第3波は、これらの影響で金融危機が起き、経済システムの血液である金融が止まり、心臓までひどく痛み、負の連鎖が起こると言われています。これらを防ぐには、財務、法務、労務の知識が必要で、政府も企業経営も独裁的集中権力が必要であると言われていました。

コロナウイルスを根絶するには3年はかかるのではないかとの説もあり、隔離、自粛の方針もいろいろと取られていますが、今後経済とどう両立させていくのが最も大きな課題です。国民生活の破壊は、何としても防がねばなりません。このままでは、民主主義が弱体化する危機があると論じられています。これらのことは予測であり、可能性があるということです。独裁的な政治が行われている中国が、感染の収束が早いようです。国民の合意を求めていけば収束が遅いようにも見えます。最高の経済成長した人間社会が今まで経験しなかった事態をどう乗り切るか、人間にその試練を突き付けているものと思います。以上のことは、限られた紙面ではお伝えできることは限られており、失礼な面も多々ありますがお許しください。

【11月例会プログラム】 (EMC-M 強調月間)

と き：2020年11月10日(火) 18:30～20:30

と ころ：土佐堀YMCA 101号室

会 費：ビジター 1000円

司会：濱添吉生 担当主事

1. 開会の鐘 牟 大盛 会長
2. クラブソング
3. ゲストメネット紹介
4. 今月のみことば 田尻忠邦 メン
5. 会長報告 牟 大盛 会長
6. 「日々の糧」斉唱・晩餐
7. 会食
8. 講演：ドミニク・パングラツィオ氏 (YMCA大阪 グローバル事業推進室室長)
テーマ：YMCAにおけるユースエンパワーメント
9. 誕生日・結婚記念日のお祝い・ニコニコ
10. インフォメーション
11. YMCAニュース

受付：牟・植野

【講師プロフィール】

ドミニク・パングラツィオはオーストラリアとイタリアの市民であり、日本の永住権も取得しており、過去13年間日本に住み働いています。モナッシュ大学とスインバン大学で人文科学（政治と歴史）と経営管理の学位を取得しています。非営利セクターで15年以上働いた経験を持ち、特にコミュニティ開発、ボランティア管理、国際関係に携わっています。2020年4月から大阪YMCAグローバルのグローバル事業推進室のマネージングディレクターに就任。

【テーマ】

「大阪YMCAにおける真のユースエンパワメントを達成するための挑戦とグローバル化へ向けての現在とこれからの課題」

★今月の誕生日；宇野 義男（28）

★メネットさんお誕生日；崔 金順（15） 小川美由紀（29）

★ご結婚記念日；田尻忠邦・田尻須賀子（03） 脇本博・脇本真知子（24）

【第2例会のご案内】

とき：2020年11月17日（火） 19：00～21：00

ところ：大阪土佐堀YMCA 703号室

（変更になることもあります）

【10月出席状況】

区分	在籍数	出席数（%）	メネット	ビジター ゲスト
正会員	11	10（90.9%）	0	3
広義会員	4	0	0	
計	15	10	0	3

☆ニコニコ献金； 10,300円

★メネット；なし

★ビジター；今井利子様（大阪なかのしま）、 藤井弥生様（大阪なかのしま）

★ゲスト；津村樹理様（例会講師：YMCA非常勤保育士、総合研究所研究委員）

【10月例会報告】

濱添 吉生

2020年10月13日(火)10月例会が大阪YMCA会館10階チャペルで植野正弘メンの司会で行われました。牟大盛会長の開会点鐘でEMC・M 協調月間10月例会が始まり、参加者によるクラブソング、ゲストメネット紹介、田尻忠邦メンから今月のみ言葉、会長の挨拶と報告等が行われました。出席者は大阪クラブのメン、10名に加えて、ゲストのなかのしまクラブの方々が集い、総数13名となりました。「食前祈祷」・晩餐の後に、YMCA総合研究所研究委員の津村樹理さんをお迎えして「釜ヶ崎とタンザニアと今の私」と題してご講演をいただきました。

釜ヶ崎での炊き出しや子どもと関わる人になりたいと幼児教育を学び、憧れから海外で活動するなど、その時々で行動を起こし尊い経験を重ねてこられました。JICA青年海外協力隊、タンザニアで日本人初の幼児教育隊員”ようちえんのせんせい”のエピソードは体験しなければわからない心の動きが見えてとても興味深かったです。結びのコメントでは変化する社会ではあるが、人のつながりがあり様々な方と関わることができているとのお話しを聞くことができました。質疑応答のあとにゲストスピーカーへの感謝の大きな拍手を持って講演が終了しました。

続いて山原メン、末岡メンのお二人に誕生日のスプーンをプレゼントしました。インフォメーション、YMCAニュース等や様々なプログラムのお知らせがあり、ニコニコ献金報告ののち牟会長の閉会点鐘で閉会となりました。

【10月第2例会・役員会報告】

日時：2020年10月20日(木) 19:00~20:30

場所：土佐堀「徐園」

出席者：牟大盛会長、北村知三、植野正弘、田尻忠邦

協議事項：

1) 11月例会；(PUBLIC RELATIONS/WELLNESS 強調月間)

11月10日(火)午後6時半から、場所；大阪YMCA土佐堀館10F(101号室)

講演 講師：ドミニク・パングラツィオ氏 (グローバル事業推進室室長)

講師プロフィールを紹介者の田尻メンに依頼 車代：1万円

テーマ：「YMCAにおけるユースエンパワーメント」 要プロジェクター

司会：濱添担当主事 受付：牟、植野

・食事をベジタリアンの講演者に合わせた仕様の弁当が可能なシンエイフードに確認の事

—12月例会：(EMC 強調月間)

12月8日(火) 講演講師：趙永哲牧師(牟会長紹介)(KCCJ大阪北部教会)

・例年の茨木クラブとの合同祝会ではなく、大阪クラブ単独例会で3密を避けた例月例会と同じ様式のものとする。場所も同じく土佐堀館101号室、午後6時半から

・勧話：「クリスマスの意味」 要プロジェクター

・プログラムは牟会長作成

1部：勧話 2部：クリスマス演奏(山原メンに依頼)と会食 3部：キャンドルサービス

- ・食事をクリスマス用弁当シンエイフードに依頼のこと（北村メン）
 - ・会費は12月例会だけ出席者一律2千円とする。
 - ・牟会長より他のワイズメンズイベントでもらい受けたワインを持参予定
- （21年）1月例会 1月19日（火） クラブ新年例会
- ・中西部新年合同例会（1月11日）が急きょ中止になったため、クラブ新年会（第2例会）の日を、通常第1例会に変更する。同日第2例会を兼ねる。
 - ・場所は「徐園」で会費4千円ぐらいにする。
 - ・時間は6：30PM～（第2例会） 7：00PM～（第1例会）とする。
- 2月以後の講師予定は、次月に協議する。

2) その他協議事項

①今期 創立記念を迎える3クラブへ、大阪クラブ90周年の返礼の件を再確認

- ・奈良クラブ；（20年9月 創立70周年）祝儀1万円
 - 2021年1月9日（土）阪和部会合同新年会と合同で記念例会の予定 牟会長参加の予定。
- ・大阪サウスクラブ（21年4月 65周年）記念行事など未定 祝儀5万円
- ・大阪土佐堀クラブ（21年6月 70周年）記念行事など未定 祝儀3万円

②部会その他イベントの件；

- 基本的に各部会とYMCAイベントが中止状態を再確認

③ブリテン編集の件

- ・例会報告；10月濱添担当主事、11月清水汎メン、12月田尻メン
（21年）1月末岡メン、2月牟メン、3月山原メン
- ・その他原稿依頼；11月号への原稿依頼について討議した。

④来期以後の次期会長、次次期会長選出の件について、次期に植野正弘メン、次次期に藤岡宏樹メン、次々次期に田尻忠邦メンが候補者にあがり協議した。

【コロナ禍でのわたしの生活と活動】

胡田 倫宏

コロナウイルス感染が半年以上続く中、私自身は県外出張を全面自粛し、社内では半分以上がリモート整備を行い、新しい生活様式に基づいた仕事スタイルに取り組んでいます。しかし、イベント激減・無観客開催中、印刷業としては厳しい局面を迎えています。

ワイズメンズクラブ西日本区にもご寄付頂いております「子ども達による平和創作劇 I PRAY」に対しては、コロナで入場制限がある中、YouTubeでの生配信を行い、新しい取り組みを実行しました。実行したことにより、県外以上にYMCAネットワークを使い、海外在住の中にも観ていただく事ができました。（英語字幕入り）

【大阪YMCAニュース】

濱添 吉生

☆第327回早天祈祷会☆

日時…2020年11月20日（金）7：30～8：15 ※朝食会は実施しません。

証し…原 寛 さん（頌栄保育学院／頌栄短期大学）

場所…大阪YMCA会館 10階チャペル

☆YM/YW合同祈祷週集会☆

テーマ：Rays of hope: creating a resilient community through practical spirituality

希望の光：実践的な霊性によって、レジリエントのあるコミュニティを創る

日時…2020年11月10日（火）18：30～19：30

会場…大阪YMCA 土佐堀会館102・103・104

奨励…原田 佳城 牧師（日本聖公会大阪聖パウロ教会）

☆大阪YMCA大会☆

日時…2020年11月28日（土）10：00～11：00

新型コロナウイルス感染症予防のため、オンライン（Zoom）による開催といたします。

大阪YMCAの活動報告、事業報告、会員表彰者・国際奨学金受給者紹介及び岩坂二規会長と小川健一郎総主事からのメッセージを予定しています。

お問い合わせ…大阪YMCA大会事務局（大阪YMCA統括本部内）

【TEL】06-6441-0894 【FAX】06-6445-0297 【E-mail】info@osakaymca.org

【ワイズ川柳コーナー】

私の作品を含め川柳コーナーを設けました。遠慮なしに投稿下さい。

雑草を 生きて悔いなし 昼の酒

マスク付け 化粧しなくても 平気です

長生きは 辛いコロナと 長丁場

恋でなく 風呂で溺れる お年寄り

新型コロナ いつもの習慣 ハグ止める

ウイルスに いつもと違う ワイズ会

【編集後記】

コロナ騒動が始まってから10ヶ月近くなります。倒産激増を予想していましたが、昨年より少ないと聞き安心しましたが、これも一時的救済政策に救われた気がします。年末から来年が心配です。宇宙の小さな星地球で人間だけ幸せになれないことを示唆しているように思います。

(編集委員：清水 汎)